

千寿会の障害者グループホーム

「あじさい」完成祝い

特定医療法人社団千寿会
(千葉泰二理事長)の障害

者グループホーム「あじさい」の竣工式と内覧会が16日、登別市中登別町の現地で行われ、関係者が施設の

完成を祝った。施設は12月1日開設する。

場所は市内登別町14
1。木造平屋で、床面積は約260平方メートル。男性専用の居室を8部屋設けている。

各部屋

にテレビや
ベッド冷蔵庫
庫などを用
意。リビン
グや浴室な
どもあり、
既存のグル
ープホーム
と同様の設
備だ。

竣工式に

は千葉理事
長や職員、
施工業者ら
約20人が出
席。あいさ
つに立った
千葉理事長

は「グループホームもバー
ジョンアップして立派な施設
ができた。日本の精神保健
福祉活動は格段に進歩し
ている。千寿会としても一
層の活性化を目指し努力し
たい」と述べた。

来賓を代表して、堀井学
衆院議員の代理で琴恵夫人
が「地域に愛され、利用者
の心のよりどころになつて
ほしい」とメッセージを代
読した。赤根広介道議会議
員、松橋字副市長も今後に
期待を寄せた。橋本聖子自
民党参院議員会長の祝電が
披露された。千葉理事長ら
によるテープカットで祝つ
た。

終了後、内覧会が行われ
た。来場者は藤田修靖施設
長の案内で居室などを見
学。屋外の光が存分に室内
に差し込む造りに目を細め
ていた。

(石川昌希)

テープカットで完成を祝った竣工式

